

第31回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）  
競歩代表選手選考要項

## 1. 編成方針

メダル獲得及び入賞を目指すチームを編成する。

## 2. 選考競技会

## (1) 男子 20km 競歩

- ① 第15回世界陸上競技選手権大会（2015/北京）
- ② 第99回日本陸上競技選手権大会・20km競歩（2016/神戸）
- ③ 第40回全日本競歩能美大会（2016/能美）

## (2) 男子 50km 競歩

- ① 第15回世界陸上競技選手権大会（2015/北京）
- ② 第54回全日本50km競歩高島大会（2015/高島）
- ③ 第100回日本陸上競技選手権大会・50km競歩（2016/輪島）

## (3) 女子 20km 競歩

- ① 第15回世界陸上競技選手権大会（2015/北京）
- ② 第99回日本陸上競技選手権大会・20km競歩（2016/神戸）
- ③ 第40回全日本競歩能美大会（2016/能美）

## 3. 選考基準

編成方針に基づき、本大会の参加標準記録を有効期間中に満たした競技者の中から日本代表選手を選考する。

種目ごとの内定条件と選考条件を、下記のとおり定める。

## (1) 内定条件

- ・選考競技会①の各種目8位以内入賞者で、日本選手最上位の競技者
- ・選考競技会②、③の日本人1位で、出場選考競技会終了時点で派遣設定記録を満たした競技者

## (2) 選考条件（優先順位は1）、2）の順）

- 1) 選考競技会②、③において日本人3位以内で、全選考競技会終了時点で派遣設定記録を満たした競技者の中から下記の基準により選考する。  
各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者
- 2) 選考競技会②、③において日本人3位以内で、全選考競技会終了時点で参加標準記録を満たした競技者の中から下記の基準により選考する。  
各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案しつつ、歩型違反による失格のリスクの程度も併せて勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者

## 4. 参加標準記録及び派遣設定記録

種目	参加標準記録	派遣設定記録
男子 20km 競歩	1時間 24分 00秒	1時間 20分 12秒
男子 50km 競歩	4時間 03分 00秒	3時間 45分 02秒
女子 20km 競歩	1時間 35分 00秒	1時間 29分 15秒

※1 派遣設定記録：本連盟が定める、世界ランキング12位相当の記録

## 5. 選考方法

- (1) 選考基準(1)による選考は、即時内定とする。
- (2) 選考基準(2)-1)による選考は、全選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で決定し、理事会において報告する。
- (3) 選考基準(2)-2)による選考は、トラック&フィールド種目を含めた全選考競技会終了後、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、原案策定会議で選考し、理事会において決定する。

## 6. その他

- (1) 参加標準記録及び派遣設定記録の有効期間は、2015年1月1日から全選考競技会終了日まで。
- (2) 資格記録は、上記有効期間内で国際陸上競技連盟が、第15回世界陸上競技選手権大会（2015/北京）及び本大会の参加標準記録として承認する競技会での記録を対象とする。
- (3) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数は国際陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (4) 派遣人数枠及び代表選手は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会が正式決定する。
- (5) 補欠は選考しない。
- (6) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。
- (7) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消することがある。
- (8) 本大会は、2016年8月12日～8月21日までリオデジャネイロ（ブラジル）で開催される。

以上